

福島県 平成28年度 当初予算

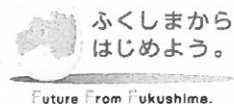
1

《モニター画像 1》

平成28年度当初予算につきまして、発表いたします。

平成28年度当初予算

予算規模



1兆8,819億円

うち 震災・原子力災害対応分
1兆384億円

2

《モニター画像 2》

一般会計当初予算の総額は、1兆8,819億円であります。

これは、前年度と比較して175億円、率にして0.9%の減となります。

このうち、震災・原子力災害対応分として、1兆384億円を計上いたしました。

平成28年度当初予算

【歳入】 1兆8,819億円

I 県 税	2,284億円
II 地方交付税等	2,977億円 (うち実質的な地方交付税2,070億円)
III 国庫支出金	5,155億円
IV 繰入金	4,898億円
V 県 債	1,018億円 (臨財債除く)
VI その他	2,487億円

【歳出】 1兆8,819億円

I 義務的経費	4,292億円
II 投資的経費	4,250億円
III 一般行政経費	1兆 277億円

※ 扶助費(再掲) 1,246億円

医療・介護給付費 のほか
災害救助費 など

3

《モニター画像 3》

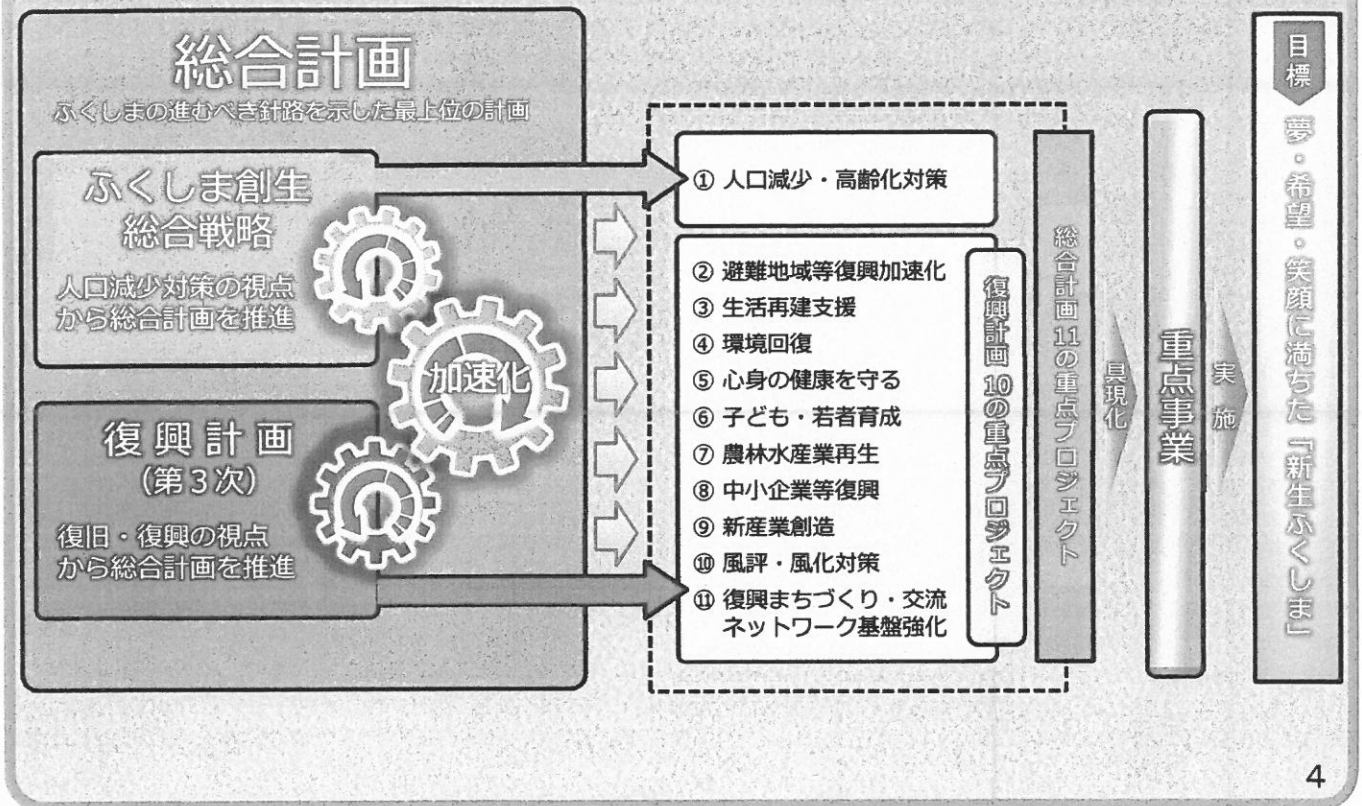
まず、歳入についてであります。

県税収入は、2,284億円と、前年度を上回りますが、地方財政対策により、震災復興特別交付税を除く実質的な地方交付税は、2,070億円と、前年度を下回ることから、一般財源の総額は、前年度と同程度となっております。

このため、「原子力災害等復興基金」を始めとした各種基金を有効に活用し、必要な財源の確保に努めました。

歳出につきましては、これまで執行した事業の効果をしっかりと検証をしながら、内部管理経費の節減、事務事業の見直しに努め、予算編成を行いました。

<総合計画11の重点プロジェクトの推進>



4

《モニター画像 4》

平成28年度は、復興・創生期間の初年度であり、本県の未来を形作り、復興を確実に成し遂げていくための新たな第一歩を踏み出す大切な一年であります。

このため、平成28年度当初予算につきましては、昨年末に改定した第3次復興計画、人口減少対策を総合的に進めるために策定した「ふくしま創生総合戦略」を着実に実行し、復興再生・地域創生を実現していくため、実効性のある予算として編成いたしました。

それでは、重点プロジェクトの区分に従って、新年度予算の内容を御説明いたします。

1 人口減少・高齢化対策プロジェクト

プロジェクト内容

- ① 住みやすい・働きやすい県づくり
- ② 出産、子育てしやすい県づくり
- ③ 高齢者が暮らしやすい県づくり
- ④ 若者、女性が活躍する県づくり

子育て環境の充実



取組内容

- 産業界と連携した大学生への支援などによる人材の確保
- 認可保育施設への移行促進による県内の待機児童の解消
- 親世帯と子世帯の同居・近居への支援による子育て環境の充実
- 「日本版DMO」の導入推進による観光再生・交流人口拡大 など

5

《モニター画像 5》

始めに、人口減少・高齢化対策プロジェクトについてであります。

県内の産業界と連携して大学生に対する支援を行うなど、本県の将来を担う優秀な人材の確保、県内定着を図ります。

認可外保育施設に対して支援を行うことにより、小規模保育施設への移行を促進し、県内の待機児童の解消を図ります。

また、多様な子育て環境の充実を図るため、親世帯と子世帯が同居・近居を行うための住宅確保に対して支援を行ってまいります。

さらに、観光による地域づくりの中核となる「日本版DMO」の県内導入を推進し、本県観光の再生、交流人口拡大に戦略的に取り組めます。

このほか、「ふくしま創生総合戦略」に掲げる地域創生のための「7つのプロジェクト」を積極的に展開し、「しごと」を創り、「ひと」の好循環を生み出します。

2 避難地域等復興加速化プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 安心して暮らせるまちの復興・再生
 - ①復興拠点を核としたまちづくり
 - ②広域インフラの充実・広域連携の推進
 - ③浜通り地方の医療等の提供体制の再構築
 - ④産業・生業の再生
- (2) 世界のモデルとなる復興・再生
 - ①イノベーション・コースト構想の推進
 - ②未来を担う、地域を担う人づくり
 - ③地域の再生を通じた交流の促進



取組内容

- 双葉地域における二次救急医療提供体制の構築
- イノベーション・コースト構想の推進 など

6

《モニター画像 6》

次に、避難地域等復興加速化プロジェクトについてであります。

県立医科大学と連携し、双葉地域における二次救急医療提供体制の構築を進めてまいります。

イノベーション・コースト構想につきましては、ロボットテストフィールドを始めとした研究・実証拠点施設の整備、廃炉、ロボット、エネルギー、農林水産業など幅広い分野における技術開発や実用化の促進、アーカイブ拠点施設の基本構想策定、さらには、Jヴィレッジの再整備など世界のモデルとなる復興・再生に向けた取組として着実に推進してまいります。

なお、双葉郡各町村との連携を密にし、復興を進めるため、原子力等立地地域振興事務所を「ふたば復興事務所」に改称の上、広野町に移転します。

3 生活再建支援プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 住まいや安全・安心の確保
- (2) 帰還に向けた取組・支援
- (3) 避難者支援体制の充実



取組内容

- 復興公営住宅の整備及び入居者の方々へのきめ細かな支援
- 県内外の避難者の方々に対する帰還・生活再建に向けた総合的な支援
- 帰還・生活再建の促進に向けた市町村の取組への支援
- 中小企業・小規模事業者の方々への事業再開への支援 など

7

《モニター画像 7》

次に、生活再建支援プロジェクトについてであります。

復興公営住宅につきましては、一日も早い入居に向けて、全力で整備に取り組むとともに、入居されたの方々に対してきめ細かな支援を行ってまいります。

避難指示区域外から県内外に避難されているの方々に対しましては、帰還・生活再建に向けて、総合的な支援を行ってまいります。

また、被災12市町村による「帰還」や「生活再建」を促進するための取組や中小企業・小規模事業者の方々への事業再開に向けた取組をしっかりと支援してまいります。

4 環境回復プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 除染の推進
- (2) 食品の安全確保
- (3) 廃棄物等の処理
- (4) 環境創造センター等における研究の推進
- (5) 廃炉に向けた安全監視



取組内容

- 市町村と一体となった除染の着実な推進
- 環境回復・創造の拠点施設として環境創造センターを運営 など

8

《モニター画像 8》

次に、環境回復プロジェクトについてであります。

除染につきましては、市町村と一体となって、着実な推進を図ってまいります。

また、環境創造センターにつきましては、平成28年度に開所する交流棟「コミュタン福島」での環境・放射線の学習支援に取り組むなど、環境回復・創造の拠点施設として運営してまいります。

5 心身の健康を守るプロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 県民の健康の保持・増進
- (2) 地域医療等の再構築
- (3) 最先端医療の提供
- (4) 被災者等の心のケア

健康をテーマとした県民運動



取組内容

- 健康をテーマとした県民運動の展開
- 福祉・介護人材を確保するための総合的な取組
- 保健医療従事者養成施設の整備
- ふくしま国際医療科学センターの全面稼働 など

9

《モニター画像 9》

次に、心身の健康を守るプロジェクトについてであります。

全国に誇れる健康長寿県を目指した取組を県民運動として全県的に展開してまいります。

福祉・介護人材を確保するため、介護福祉士等の養成施設整備への支援、キャリアアップへの支援、労働環境の改善など総合的な取組を進めてまいります。

保健医療従事者の新たな養成施設につきましては、基本設計・実施設計に着手し、平成33年度の開設に向けて取り組んでまいります。

「ふくしま国際医療科学センター」につきましては、平成28年度内の全面稼働に向け整備を進めてまいります。

6 子ども・若者育成プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 日本一安心して子どもを生子、
育てやすい環境づくり
- (2) 復興を担う心豊かなたくましい
人づくり
- (3) 産業復興を担う人づくり



取組内容

- 医療の仕事を通して復興に貢献したい中学生・高校生の夢を応援
- 子どもたちの社会体験活動への支援拡充 など

10

《モニター画像 10》

次に、子ども・若者育成プロジェクトについてであります。

将来、医療の仕事を通して本県の復興に貢献したいという中学生や高校生の夢の実現を後押しし、本県の地域医療を担う人材を育成してまいります。

また、子どもたちの社会体験活動を実施する民間企業、NPO法人等に対する支援を拡充し、本県の未来を担うたくましい子どもたちの育成に取り組めます。

7 農林水産業再生プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 安全・安心を提供する取組
- (2) 農業の再生
- (3) 森林林業の再生
- (4) 水産業の再生



取組内容

- 注目度の高い本県工芸農作物の販売体制の確立や生産技術の開発
- 水産試験研究拠点の整備
- 米の全量全袋検査、営農再開支援による農林水産業の再生 など

11

《モニター画像 11》

次に、農林水産業再生プロジェクトについてであります。

健康に良いとされる「エゴマ」など注目度の高い本県の工芸農産物について、販売体制の確立や生産技術の開発に取り組めます。

水産試験研究拠点につきましては、基本設計・実施設計に着手し、平成31年度の開所に向けて、整備を進めてまいります。

このほか、米の全量全袋検査、営農再開への支援など農林水産業の再生にしっかりと取り組めます。

8 中小企業等復興プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 県内中小企業等の振興
- (2) 企業誘致の促進



取組内容

- 航空宇宙産業への県内企業の参入促進・関連産業集積の推進
- 伝統工芸産業の担い手と著名デザイナーとのマッチング支援による新たなブランド創出
- 被災中小企業等の復旧や資金繰りへの支援 など

12

《モニター画像 12》

次に、中小企業等復興プロジェクトについてであります。

航空宇宙産業への県内企業の参入の促進や関連産業の集積に取り組んでまいります。

また、伝統工芸産業の担い手と著名なデザイナーとのマッチングを支援し、新たなブランドの創出を促進してまいります。

被災中小企業や中小企業グループの施設の復旧、中小企業の資金繰りへの支援も引き続き実施してまいります。

9 新産業創造プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 再生可能エネルギーの推進
- (2) 医療関連産業の集積
- (3) ロボット関連産業の集積



取組内容

- 再生可能エネルギーの導入拡大
- 省エネルギーを促進するための総合的な取組
- 医療機器関連産業の集積・ロボット産業の創出に向けた取組の継続
- ふくしま医療機器開発支援センターの開所 など

13

《モニター画像 13》

次に、新産業創造プロジェクトについてであります。

再生可能エネルギーの導入拡大を図るとともに、県内企業や公立学校の照明の高効率化を支援するなど省エネルギーの促進に総合的に取り組みます。

このほか、医療機器関連産業の集積、ロボット産業の創出に引き続き取り組んでまいります。

「ふくしま医療機器開発支援センター」につきましては、平成28年度、秋に開所いたします。

なお、庁内の組織体制についてであります。ロボット関連拠点施設の整備を着実に推進するため、産業創出課内に「ロボット産業推進室」を新設いたします。

10 風評・風化対策プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 農林水産物をはじめとした県産品の販路回復・開拓
- (2) 観光誘客の促進・教育旅行の回復
- (3) 国内外への正確な情報発信
- (4) ふくしまをつなぐ、きずなづくり
- (5) 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした情報発信・交流促進



取組内容

- 復興の歩みを進める本県の姿、食や観光の魅力の戦略的な発信
- 海外への情報発信・交流推進
- 東京オリンピック・パラリンピックに向けた競技等の誘致活動
- 東京オリンピック・パラリンピックにおける本県農産物の供給に向けた取組 など

14

《モニター画像 14》

次に、風評・風化対策プロジェクトについてであります。

復興の歩みを進める本県の姿、食や観光の魅力を国内外に発信するとともに、共感・応援の輪の拡大に取り組んでまいります。

海外への情報発信については、訪問活動による直接の働き掛けに加え、本県とゆかりのある方々との交流推進に取り組みます。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、文化スポーツ局内に「東京オリンピック・パラリンピック担当課長」を新設し、本県での一部競技や事前キャンプの誘致活動などに取り組むほか、本県の農産物を供給するため、県内産地におけるGAP（農業生産工程管理）の認証取得を推進してまいります。

11 復興まちづくり・交流ネットワーク ワーク基盤強化プロジェクト

プロジェクト内容

- (1) 津波被災地等の復興まちづくり
- (2) 復興を支える交通基盤の整備
- (3) 防災・災害対策の推進



取組内容

- 復興を支える基盤整備の着実な推進
- J R只見線の早期復旧に向けた取組
- 被災者生活再建支援法が適用されない被災者の方々への県独自の支援
- 県民の安全・安心の確保 など

15

《モニター画像 15》

次に、復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化プロジェクトについてであります。

海岸堤防の嵩上げ、防災緑地やふくしま復興再生道路などの基盤整備を着実に進めてまいります。

J R只見線の早期全線復旧に向けた取組も継続してまいります。

また、被災者生活再建支援法が適用されない被災者に対する県独自の支援、さらには、防災体制の強化などに取り組み、県民の皆さんの安全・安心の確保を図ってまいります。

平成28年度当初予算

全県的な取組

- ◇ 第3次復興計画及びふくしま創生総合戦略に基づく復興再生・地域創生
- ◇ 風評・風化対策強化戦略に基づく取組
- ◇ 18歳以下の医療費無料化
- ◇ 除染対策・米の全量全袋検査
- ◇ 再生可能エネルギーの導入拡大 等



復興再生・地域創生の実現に向けて「チャレンジ」

16

《モニター画像 16》

以上が、平成28年度当初予算の概要であります。

県といたしましては、来年度を復興再生・地域創生の実現に向けた新たなスタートの年と位置付け、様々な課題に果敢にチャレンジしながら、「新生ふくしま」の実現に総力を挙げて取り組んでまいります。